

とす きやま 情報便



2024年

6月号

発行者：鳥栖・基山エリア

くみかつスタッフ

組織企画部：0952-31-3977

発行日：6月1日



牛乳のことがもっと好きになる！
らくのうマザーズさんがやってきます！



主催：鳥栖基山エリアくみかつスタッフ・神埼エリアくみかつスタッフ

普段カタログで見る牛乳は何種類もあるけど、「何が違うの？どうやって作られているの？」など、たくさんの疑問にお答えします！！

当日は、「らくのうマザーズ」さんをお迎えして、色んな話を聞いたり、牛乳の飲み比べをしたり・・・。きっと楽しい時間が過ごせますよ☆

★日 時：7月4日（木）10時～12時

★会 場：コープさが生協 第一支所（三養基郡みやき町大字蓑原 3035-4）

参加費：200円

内 容：らくのうマザーズさん商品説明、酪農家さんのお話、牛乳飲み比べ、など

募集人数：20名

締 切：6月21日（金）までに① ② ③のいずれかにてお申込みください

【申込方法】

① 二次元コードより申込

② アプリ「コーププラス」のイベントカレンダーより申込

③ 電話申込 コープさが生協 組織企画部 ☎0952-31-3977 月～金 9時～18時



※サンプル商品のお持ち帰りがございます。お持ち帰り用の「保冷バック」をご持参ください。

※応募多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

結果についてはメールもしくは電話にて6月24日以降にご連絡いたします。連絡がない場合は必ず、組織企画部までお知らせください。

※撮影した写真や動画などは、コープさが生協が行う広報活動に使用します。

昨今、世界情勢が理由で牛の飼料などが高騰しています。
今後の日本の酪農業界のことなど、一緒に考えてみませんか？



“ハートコープさが”へ伺いました



4月22日私たちが毎週お世話になってる、生協のカタログ・卵パック・集品袋・牛乳などの飲料パックを再生する前に①集約し②重量を量り③不純物を取り除き④圧縮加工し⑤出荷する株式会社“ハートコープさが”で詳しいお話を伺いました。

こちらでは、北部九州の4生協から運ばれてくるものを処理して毎日出荷しています。

まず、所長の大坪さんより会社の成り立ちなどのお話がありその後、黙々と作業される職員の後ろから見学し細かい作業内容や私達組合員が気を付けることなどをお聞きしました。



☆卵パックの検品中。シールはきちんと取りましょう!少しでも残っていると廃棄されます(> <)
検品後圧縮機に入れます



・卵パックが固められて0.75m×0.5m×0.5mの大きな固まりになります



☆商品が入っている集品袋です。必ず、袋のシールを取って出して下さいね!



☆カタログの間に貼ってある化粧などのサンプルは必ず外して下さい。
ベルトコンベアーに異物混入する事になり取り除くのに一手間かかります。



作業のために
フォークリフト免許を取られたそうです



リサイクルされたコアノンロールを持ってハイポーズ!!

◆写真下の☆は作業工程が中断され一日の計画に支障が出るので出す時に気を付けて欲しい事です。飲料パックは、生協以外の物でも回収しますが裏が銀色の物は再利用できないので出さないで下さいとの事でした。ちょっとした心遣いで作業効率がアップするので私も含め、みんなで気を付けなくてはと改めて考えさせられました。

◆この会社は、佐賀に2社しかない特例子会社で現在しょうがい者を5名雇用されています。皆、集中して作業されている姿が印象的でした。職場の定着率が良く設立から7年目になりますが一人の離職もないそうです。



夫の仕事の関係で鳥栖へ来て3年目になります。
くみかつでの活動を通して、生協の色々な取り組みを知り
地域の方々と繋がり、交流することを楽しみにしています。
また組合員の皆さんの意見をたくさん聞き、今後の活動に
役立てられたらと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。